

9 語学研修及び留学プログラムについて

語学研修及び留学プログラムについて (2013年度以前の入学者に適用)

本学部では、さまざまな語学研修及び留学のプログラムを設けています。各プログラムへの応募時期や説明会の開催等については、掲示板又は平塚国際課で確認してください。

*スタディー・アブロード・プログラム (SA プログラム) の詳細については、パンフレット『Global Consciousness』及びSA プログラム要項を参照してください。

*ビジネス・スタディー・アブロード・プログラム (BSAP) については、パンフレット『BSAP』を参照してください。

*大学が主催する語学研修・留学制度については、国際センターが発行する『留学ガイドブック』等を参照してください。

なお、以下に記載するすべての語学研修・留学プログラムは単位認定され、卒業要件単位に算入されます。

(1) スタディー・アブロード・プログラム

国・地域	大学名	学習内容	実施時期
アメリカ	カンザス大学 University of Kansas	午前中は少人数制のクラスで英語やアメリカの文化・社会について学び、午後はローレンス市内の施設見学や地域の方たちと交流するイベントなどを通して、アメリカの文化を肌で感じ取ることができます。滞在は、キャンパス内の学生寮でカンザス大学の学生がルームメイトとなります。また、期間中にホームステイもあり、アメリカの家庭生活も体験することができます。週末には州内の都市等への小旅行があり、また、全米学生バスケットボールの強豪チームとして有名なカンザス大学のゲーム観戦に参加するチャンスもあります。	出発は2月上旬で、約30日間滞在する。
カナダ	ビクトリア大学 University of Victoria	語学研修については、開始時にプレリスメントテスト (Listening Comprehension 及び Reading Comprehension) を行い、クラス編成の参考とします。クラスは、日本の他大学から来る学生との合同となります。指導の目標はコミュニケーション能力の育成です。ブリティッシュ・コロンビア州の州都であるビクトリアは、美しく豊かな自然に恵まれた町で、観光地でもあります。英国をはじめ様々な移民のもたらした文化を大切に、多文化共生社会となっています。カナダでもトップクラスの大学で、午前中は英語を学び、午後は市内観光、施設見学などの課外活動を通して、先住民文化や現代カナダの生活、食文化などを学びます。週末にはオプションで、様々なアクティビティ (Whale watching やバンクーバーへの小旅行など) に参加することができます。	出発は8月上旬で、約30日間滞在する。
イギリス	グロースターシャー大学 University of Gloucestershire	グロースターシャー大学がある町チェルトナムは、コッツウォルズ地方の端に位置し、自然と町並みのバランスが取れた落ち着いた雰囲気、イングランドの伝統的な暮らしぶりが見られます。午前中は英語の授業で、週に3回は午後にイギリス文化 (ロイヤルファミリー、音楽、スポーツ、食など) を学ぶクラスがあります。紀元1世紀に建てられた古代ローマ風呂跡があるパースや、オックスフォード大学で有名なオックスフォードなどにもアクセスが良く、また、期間中に、世界的な大都市でもあるロンドンも十分に堪能することができます。語学研修については、開始時にプレリスメントテストを行い、スペイン・イタリア・中近東等、世界各地から集まった学生達と合同で授業を受けます。研修中はすべてホームステイ (1日2食、週末は3食) で過ごします。小規模な学校ですが、それだけに家庭的な雰囲気で様々なイベントも開催されます。	出発は8月上旬で、約30日間滞在する。
オーストラリア	クイーンズランド工科大学 Queensland University of Technology	クイーンズランド工科大学のあるブリスベンには、温暖な気候と豊かな自然に恵まれた大変治安の良い町です。どこへ行くにも交通の便の良い市内には、植物園、動物園、美術館、劇場などがあり、オーストラリアの文化、歴史、自然を学ぶのにも最適の場所です。午前、午後とも英語の授業があり、午後には課外活動を通して生きた英語を学ぶ機会もあります。オーストラリアの自然等に親しむため、動物公園等への日帰り旅行を学生が計画し、実行します。	出発は8月中旬で、約30日間滞在する。
中国	上海大学 Shanghai University	午前中は中国語学習、午後は種々の体験学習を行います。中国語学習は、中国語のレベル分けテストを行い、学生のレベルに合わせ初級・中級・上級のクラスに分かれ授業を行います。クラスは欧米アジア各国の学生と合同の授業を受けます。また、現地の中国人学生との交流の機会もあります。中国滞在中は、参加者各自のテーマに沿って、上海市内で調査などを行います。さらに現地で活躍するOBを訪問したり、日系企業のオフィスや工場への見学を行い、上海でのビジネスについて学ぶ機会をもちます。午後の活動内容は参加者の希望を反映させて決めます。	出発は7月下旬で、約30日間滞在する。
オーストリア	ウィーン大学 Universität Wien	始めに簡単なテストをし、レベル分けされたクラスで4週間 (週15時間) ドイツ語を学びます。ウィーンはモーツァルトやベートーベンが活躍した音楽の都として有名ですが、神聖ローマ帝国の首都として、またオーストリア・ハンガリー帝国の首都として栄えた古い歴史のある街です。街の周囲は森に囲まれ、ドナウ川がゆったり流れる自然に恵まれた環境にあります。町の中心部リング通りは、国会議事堂や市庁舎の他にオペラ座やブルク劇場などの文化施設が立ち並んでいますが、その一角にヨーロッパの名門ウィーン大学があります。研修期間中は、ウィーン近郊を訪れる小旅行に参加することができます。	出発は8月上旬で、約30日間滞在する。
フランス	リヨン・カトリック大学 Université Catholique de Lyon	リヨン・カトリック大学のあるリヨンは、フランス南東部に位置する第二の都市で、山や平野など変化に富んだ地形に恵まれ、チーズやワインに代表される農業、そして絹や薬、電気などの工業においても有名です。また、古くはローマ帝国の時代からヨーロッパ有数の交易市として栄えた都市で、昔の街並みを残した都市建築はユネスコにより世界遺産都市として指定されています。リヨン・カトリック大学が実施する夏期フランス語学・文化講座プログラムでは、このような歴史的・文化的に恵まれた環境の中での課外活動を含め、外国人への教育経験豊富な講師により、ビデオ、新聞、マンガ、文学などを使用した多様な語学教育が提供されます。また研修期間中には、パリ小旅行も実施可能です。	出発は8月上旬で、約30日間滞在する。
スペイン	メネンデス・ペラーヨ国際大学 Universidad Internacional de Menéndez Pelayo	スペイン北部の港町サンタンデルで、スペイン語学習と同文化の理解を深めています。大学内は、ヨーロッパを中心とした世界各国からの学生も多く、友好を温めることができます。また、ホームステイでの体験や町での開放的なスペイン人たちとの接触を通し、彼らの生活文化に親しむこともできます。メネンデス・ペラーヨ国際大学は、1932年に設立され、外国人のためにスペイン語及び同文化を教育する夏期国際大学として始まりました。今日では、多彩なコースのある総合大学へと発展しています。午前中はスペイン語、午後は歴史、文化、経済、美術史などの講義が用意されています。また、課外活動では、演劇、映画、舞踏、料理、市内散策に参加できます。オプションで、近郊の古都市への小旅行もできます。	出発は8月上旬で、約30日間滞在する。
韓国	東西大学校 Dongseo University	東西大学校のある釜山は、ソウルに次ぐ大都市で、韓国の中でも代表的な国際都市です。国際貿易港としての機能も果たしているだけでなく、歴史ある寺院や美しい海などがあり、観光地としても有名です。東西大学校は1965年に東西学院として創立され、現在では、14学部1万人の学生を擁する総合大学で、世界21カ国80大学と学術交流協定を結んでいます。研修では、午前・午後に韓国語の授業、授業終了後また週末を利用して韓国文化とふれあう活動に参加する予定です。この研修は、東西大学校が世界中に募集するオープンプログラムに参加する形をとっているため、あらゆる国の学生と触れ合うことができます。また、研修期間中には慶州・ソウルへの小旅行なども実施する予定です。	出発は3月上旬で、約30日間滞在する。

(2) ビジネス・スタディー・アブロード・プログラム (BSAP)

BSAP (Business Study Abroad Programme) は、経営学部が提携する海外大学、主としてマレーシアの大学への1年にわたる長期派遣プログラムです。英語を学ぶことはもちろん、英語で広く経営学を学ぶことを目的としています。

プログラム参加には語学力、学業成績、面接などの学部内審査があり、合格した学生が参加できます。派遣先で修得した単位は、本学の卒業要件単位として認定され、派遣期間を含め4年間で卒業することが可能です。

マレーシアは親日国家であり、穏やかな国民性と多民族国家ならではの国際性、グローバルな人材が各国から集まるアジア新興国の一つです。多国籍の教員や学生が共通語としての英語を用いて努力しながら交流する大学キャンパスは、グローバル人材に必須の資質である国際感覚を養うために最良の場と言えます。また、学生寮での生活は、真の意味で異文化を理解するチャンスになるでしょう。緊急時には日本語での対応も用意されており安心です。

原則として派遣先の大学寮に入り、渡航費、寮費、食費を含めた1年間の滞在生活費用は個人負担となりますが、派遣先大学の授業料は神奈川大学が負担します。

派遣のタイミングは、4月と10月ですが、派遣先との関係で派遣時期には多少のずれが生じることもあります。1年次生の場合は10月派遣のみですが、2年次生以上は、本人の単位修得状況と学修の関心に応じて、どちらの派遣時期を選んでも構いません。

TOEFL[®]のスコア、学業成績、面接結果を総合評価することにより派遣学生を選考します。TOEFL-ITP[®]のスコアの最低基準は450点程度です。10月派遣の場合、480点を超えない場合には、その基準を満たすまで語学コースで学習することになります。

*2015年度は49名の学生が派遣され、勉学に一生懸命励んでいます。